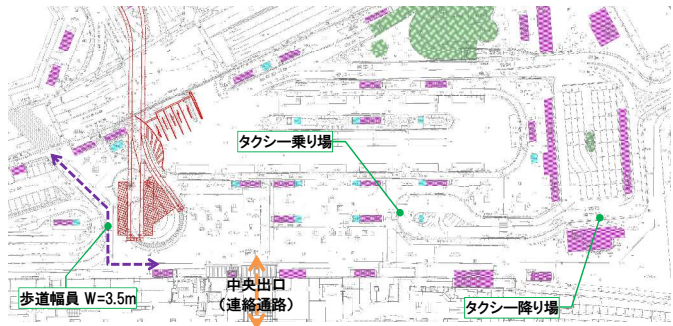


検討事項：シンボルゾーンの拡張+タクシーゾーンと送迎ゾーンの入れ替え
 意見から抽出される検討事項への対応：①③⑦

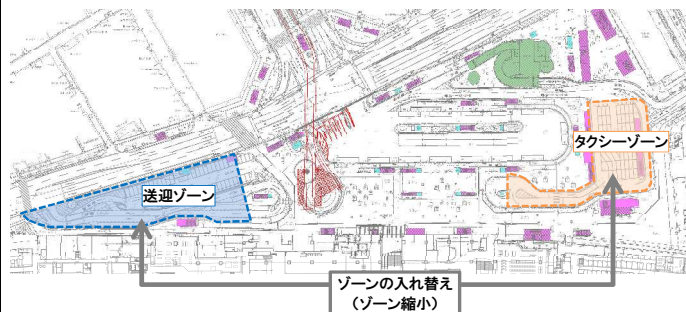
■計画課題

- 路面電車の乗り入れにより、シンボルゾーンが縮小され、かつ、電停横の歩行幅員がW=3.5mとなることから、シンボルゾーンの拡張が必要である。
- タクシー乗り場及び降り場が駅舎（中央出口）から遠く、タクシー利用者の利便性が低いことから、利便性向上のためにタクシーゾーンの配置を検討する必要がある。
- 特にタクシー降り場は駅舎（中央出口）から遠く、かつ、建屋によって駅舎方向の見通しが阻害されるため、駅舎までの経路がわかりにくい。



■検討方針

- 送迎ゾーンとタクシーゾーンを縮小し、安全で円滑な歩行者動線の確保、イベント等の空間確保を目的として、シンボルゾーンの拡張をする。
- 加えて、タクシーの利便性向上を目的として、送迎ゾーンとタクシーゾーンの入れ替えを検討する。
- 検討にあたっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- 送迎ゾーン及びタクシーゾーンの形状については、「岡山市道路構造等条例」「駅前広場計画指針」を基本とする。



■計画検討

【検討条件】

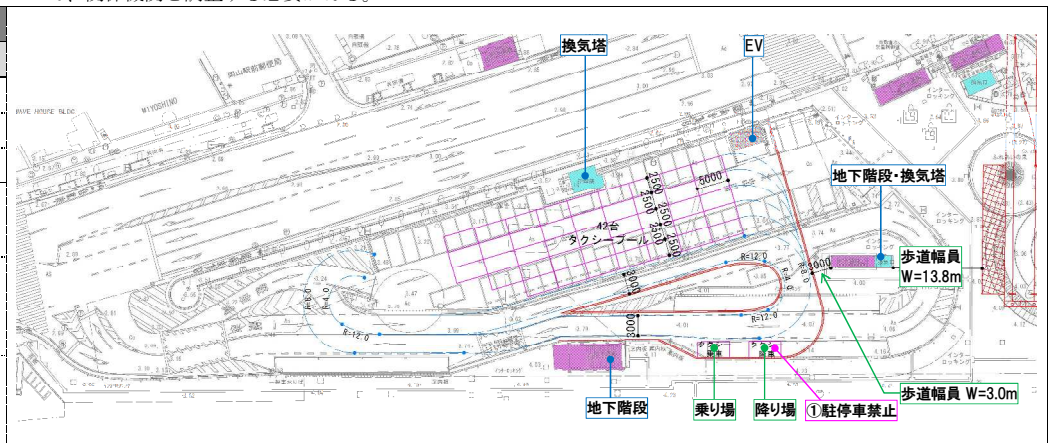
・計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」及び「駅前広場計画指針」に基づく。

車道			乗降場及び駐車場、タクシープール		
項目	諸元	備考	項目	諸元	備考
車道幅員	3.0m		停車マス	B2.5m×L5.0m	現況と同様
路肩幅員	0.5m		乗降場の前後幅	3.0m以上	
導流路幅員	4.0m (R8.0~9.0)	小型道路	駐車場車路幅	6.0m	90度後退駐車
導流路外側半径	8.0m以上	//	歩道幅員	2.0m以上	

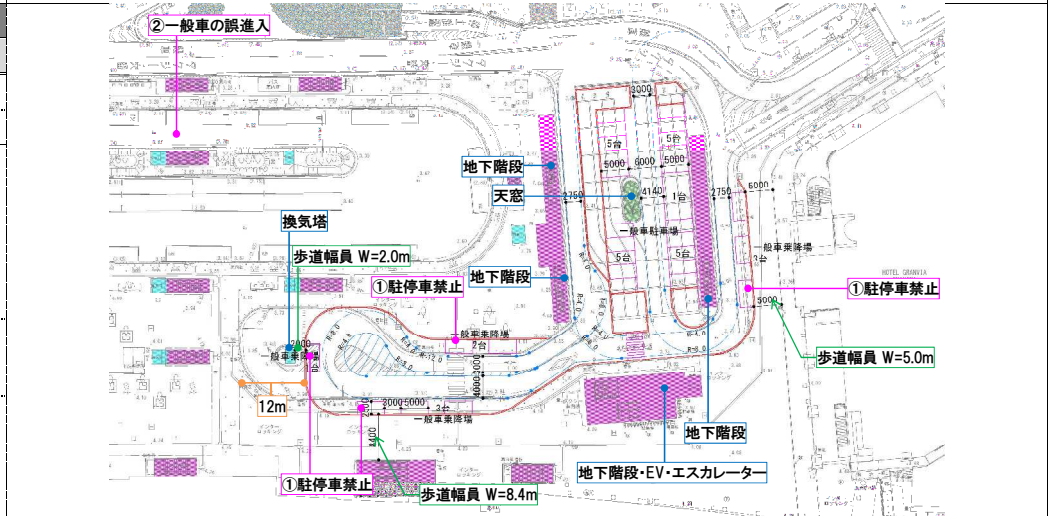
【検討結果】

- タクシーゾーンと送迎ゾーンを入れ替え、かつ、各ゾーンを縮小した場合、現況施設数を下回る結果となる。
- 検討結果に示した施設数について、関係機関と調整する必要がある。

タクシーゾーン		
項目	現在	計画
乗り場	1台	1台
降り場	1台	1台
プール	56台	42台
考え方	・現駐車場をタクシープールとして活用する。	
評価	・電停横の歩道幅員が拡張できる。 ・タクシー降り場が駅舎近くとなる。	
懸念事項	①曲線部前後 5m 範囲 駐停車禁止	



送迎ゾーン		
項目	現在	計画
乗降場	14台	9台
駐車場	51台	21台
考え方	・交番前の歩道及びホテルグランピア前の歩道を縮小し、乗降場を確保する。 ・現タクシープールを駐車場として活用する。	
評価	・乗降場、駐車場共に現況よりも台数が減少する。	
懸念事項	①曲線部前後 5m 範囲 駐停車禁止 ②一般車のバスゾーンへの誤進入が増	



検討事項：バスゾーンの拡張

意見から抽出される検討事項への対応：⑤

■計画課題

- 新規バス乗り入れのためにバスパースの増設が要望されていることから、バスゾーンの拡張を検討する必要がある。



バスゾーンの現況

■検討方針

- 新規バス乗り入れのために、バスパース増設を目的として、バスゾーンの拡張を検討する。
- 検討する拡張範囲は以下のとおりとする。
- 検討にあたっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- バス停及び導流路については「岡山市道路構造等条例」「駅前広場計画指針」を基本とする。



■計画検討

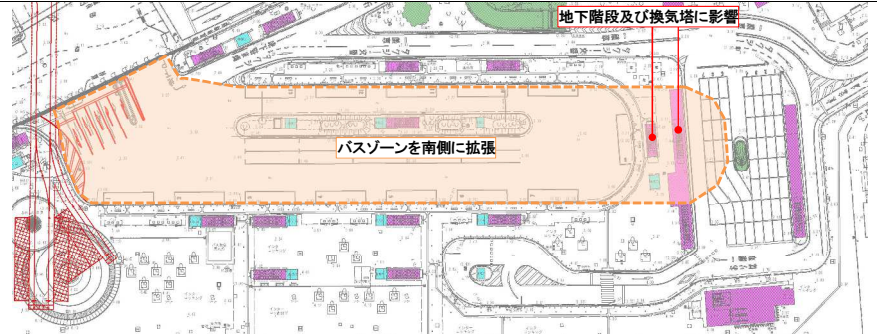
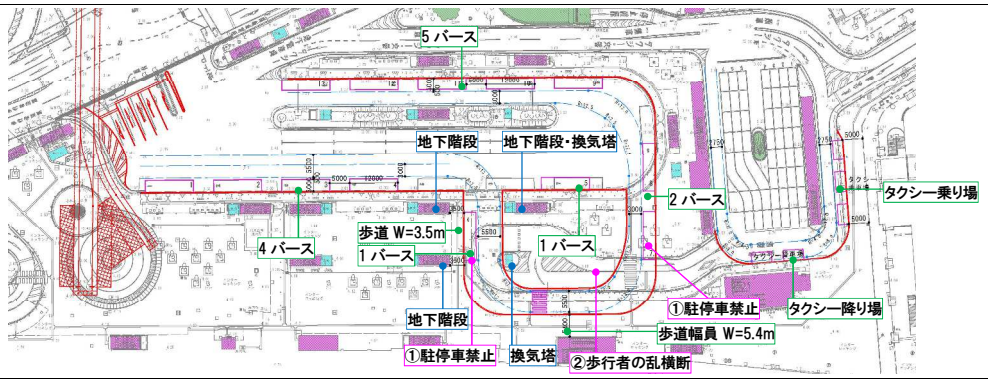
【検討条件】

- 計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」及び「駅前広場計画指針」に基づく。

車道			バス停		
項目	諸元	備考	項目	諸元	備考
車道幅員	3.0m		バス停車マス	B3.0m×L12.0m	現況と同様
路肩幅員	0.5m		バス停の前後幅	5.0m 以上	〃
導流路幅員	5.5m (R13.0~14.0)	普通道路	歩道幅員	3.0m 以上	
導流路外側半径	13.0m 以上	〃			

【検討結果】

- 地下階段及び換気塔が支障となり、バスゾーンの拡張によるバスパースの増設は困難である。

Plan.1	
考え方	・バスゾーンを南側に拡張する。
計画図 (ゾーニング)	
評価	×：地下階段及び換気塔が支障
Plan.2	
考え方	・タクシーゾーンを縮小し、バスゾーンを拡張する。
計画図	
評価	×：バスゾーンを拡張しても、バスパースの増設はできない
懸念事項	①曲線部前後 5m 範囲駐停車禁止 ②交通島への歩行者の乱横断が懸念される。

検討事項：バスパースの増設と観光バスパースの設置

意見から抽出される検討事項への対応：⑤⑥

■計画課題

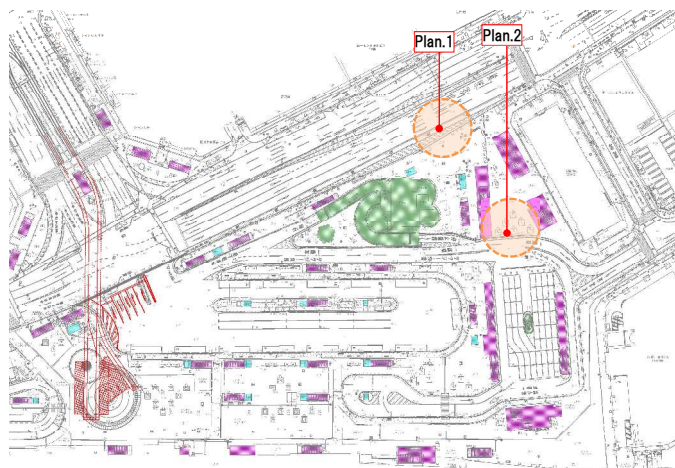
- ・駅前広場内への観光バスの進入及びバスパースの増設が要望されている。
- ・前項で示したように、バスゾーンの拡張は、地下階段や換気塔への影響を考慮すると、困難な状況である。



バスゾーンの現況

■検討方針

- ・路線バス及び観光バスの駅前広場への進入及びバスパースの増設について、現バスゾーン以外の位置で検討する。
- ・配置検討箇所については、下図の通りとする。
- ・検討にあたっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- ・バス停及び導流路については「岡山市道路構造等条例」「駅前広場計画指針」「平面交差点の設計マニュアル」を基本とする。



■計画検討

【検討条件】

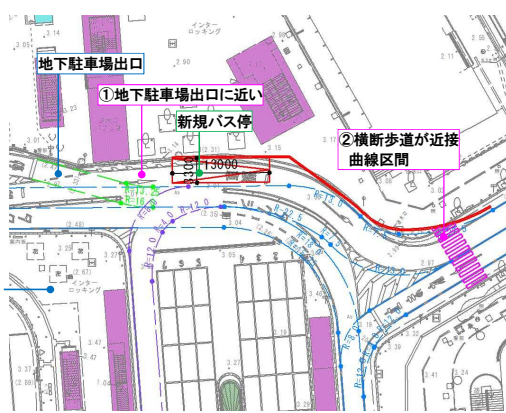
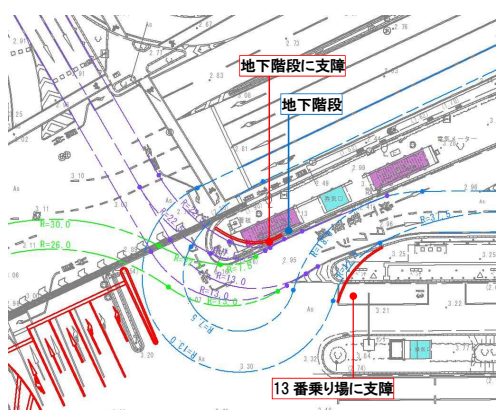
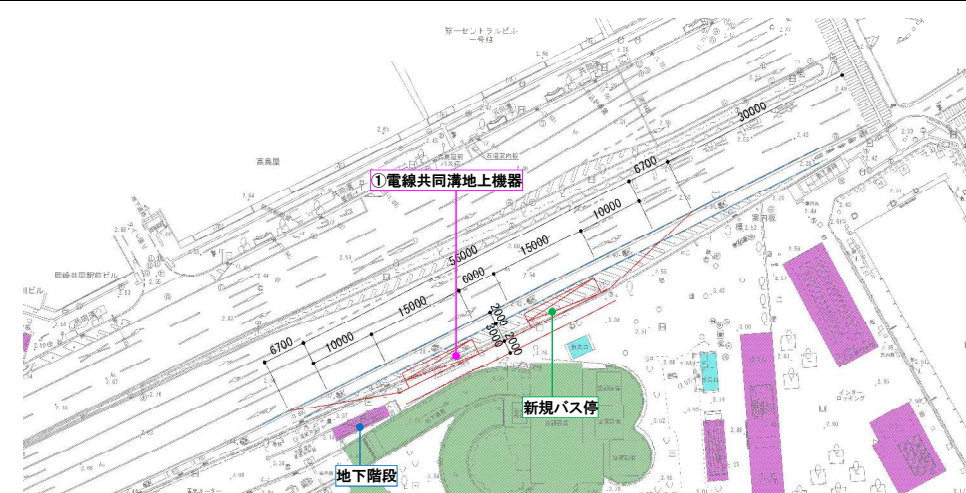
・計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」及び「駅前広場計画指針」「平面交差点の設計マニュアル」に基づく。

車道			バス停		
項目	諸元	備考	項目	諸元	備考
車道幅員	2.75m	現況	停車マス (駅前広場)	B3.3m×L13.0m	Plan.2 (駅前広場計画指針)
路肩幅員	0.5m		停車マス (市役所筋)	B3.0m×L15.0m	Plan.1 (平面交差点の設計マニュアル)
導流路幅員	5.5m (R13.0~14.0)	普通道路	減速車線長	10.0m	〃
導流路外側半径	13.0m 以上	〃	加速車線長	10.0m	〃

【検討結果】

・市役所筋への新規バスパースの増設は可能であるが、駅前広場内にバスパースを増設することは困難である。

Plan.1	
考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所筋にバス停を設置する。 ・現在は、ゼブラとなっている。 ※第4種、40km/h ※交差点から30mの離隔確保
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・修景ゾーンの一部を活用して歩道を設置することで可能。
懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> ①電線共同溝の地上機器が支障することから、移設が必要である。
Plan.2	
考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・修景ゾーンの一部を活用してバス停を新規に設置する。
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前交差点からの進入において、地下階段及び13番乗り場に支障する。
懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> ①地下駐車場出口に近く、安全性が懸念される。 ②新設横断歩道が既設横断歩道に近く、かつ、曲線部であるため安全性が懸念される。

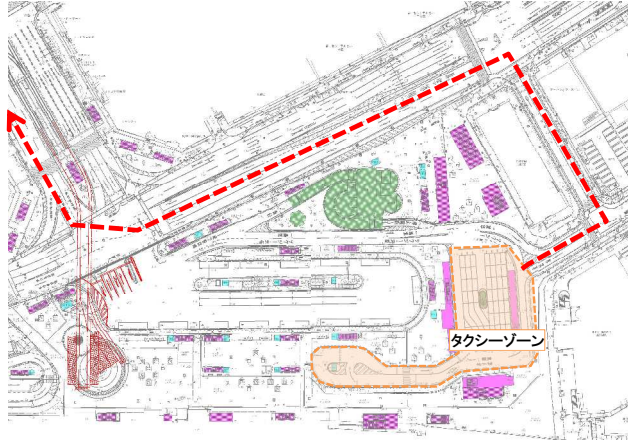


検討事項：市役所筋へのタクシー流出経路

意見から抽出される検討事項への対応：⑧

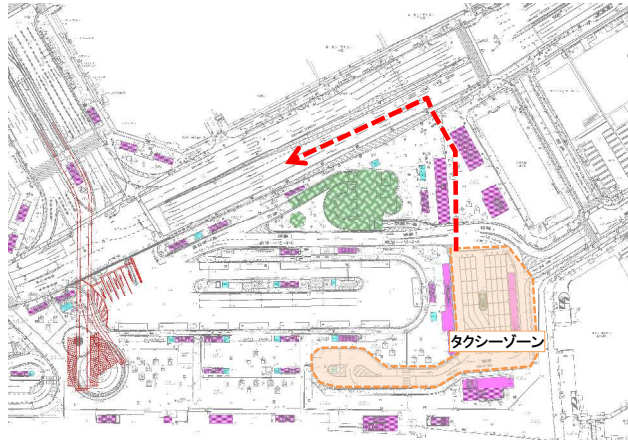
■計画課題

- ・後楽園及び岡山城方面（桃太郎大通り方面）へタクシーを利用する場合、流出経路が長く、利用料金が上がってしまうため、タクシー事業者から流出経路の改善要望が挙げられている。
- ・タクシーゾーンから市役所筋への円滑な流出経路を検討する必要がある。



■検討方針

- ・タクシーの円滑な流出経路を確保するために、修景ゾーンに流出経路を確保する。ただし、左折（北進）のみの利用に限定することを条件とする。
- ・検討にあたっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- ・流出経路の構造については、「岡山市道路構造等条例」に準拠する。



■計画検討

【検討条件】

- ・計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」に基づく。

車道		
項目	諸元	備考
車道幅員	2.75m	現況と同様
路肩幅員	0.5m	
導流路幅員	4.0m (R8.0~9.0)	小型道路
導流路外側半径	8.0m 以上	〃

【検討結果】

- ・岡山市道路構造等条例に準拠した構造で流出経路の設置は可能であるが、市役所筋への流出に対する車両の安全性について課題が残る。

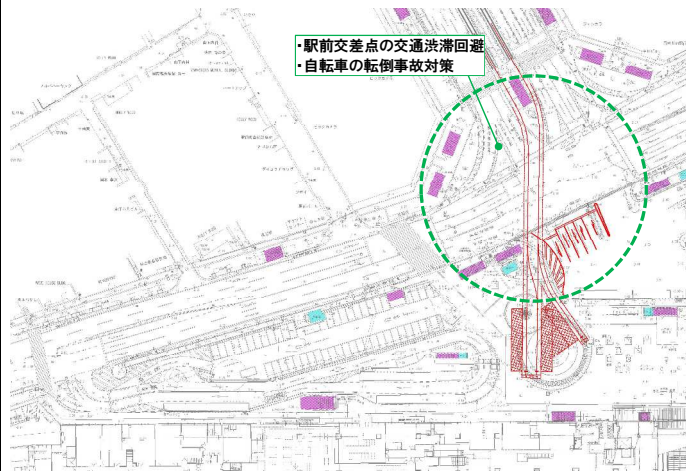
検討結果	
考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・修景ゾーン内に市役所筋への流出経路を設置する。 ・設置に当たっては、地下階段や換気塔などの既存施設への影響を避けることを条件とする。
計画図	
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・既存地下階段等の施設間の空間に流出経路を設置することは可能である。 ※本検討は平面線形のみに対する検討である。
懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> ①市役所筋の複数車線をまたぐことから、流出に対して安全性が懸念される。 ②駅前広場内の複数車線を横断することから、安全性が懸念される。

検討事項：駅前交差点

意見から抽出される検討事項への対応：⑨⑩

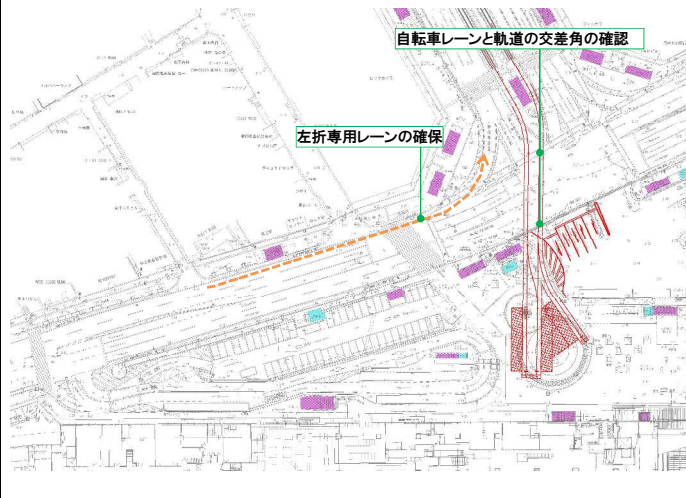
■計画課題

- ・路面電車の乗り入れによって駅前交差点の交通渋滞が発生しないように、渋滞回避を検討する必要がある。
- ・路面電車の軌道と自転車レーンが交差することから、自転車の転倒事故対策の検討が必要である。



■検討方針

- ・交通渋滞回避を目的として、左折専用レーンの設置を検討する。
- ・検討にあたっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- ・自転車の転倒に対しては、軌道と自転車レーンの交差角を確認する。



■計画検討

【検討条件】

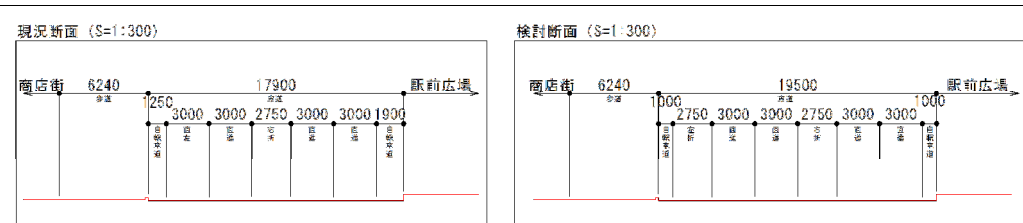
- ・計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」に基づく。
- ・自転車レーンの幅員については、 $W=1.0m$ （最低値）とする。

車道			付加車線		
項目	諸元	備考	項目	諸元	備考
車道幅員	3.00m	現況と同様	幅員	2.75m	現況と同様
路肩幅員	0.5m	//	本線シフト	40m	計算値
導流路幅員	4.0m (R25~30)	//	減速車線長	25.0m	現況と同様
導流路外側半径	25.0m	//			

【検討結果】

- ・駅前広場駐車場の換気塔が支障する結果となる。※東側を拡幅する場合、地下階段（三番街）が支障する。
- ・「道路構造令 第29条」に定められる45度以上であることから、安全性は確保されている。

断面図		
項目	現況	計画
車道	3.0m	3.0m
付加車線	2.75m	2.75m
自転車	1.25m	1.00m



■平面図

考え方

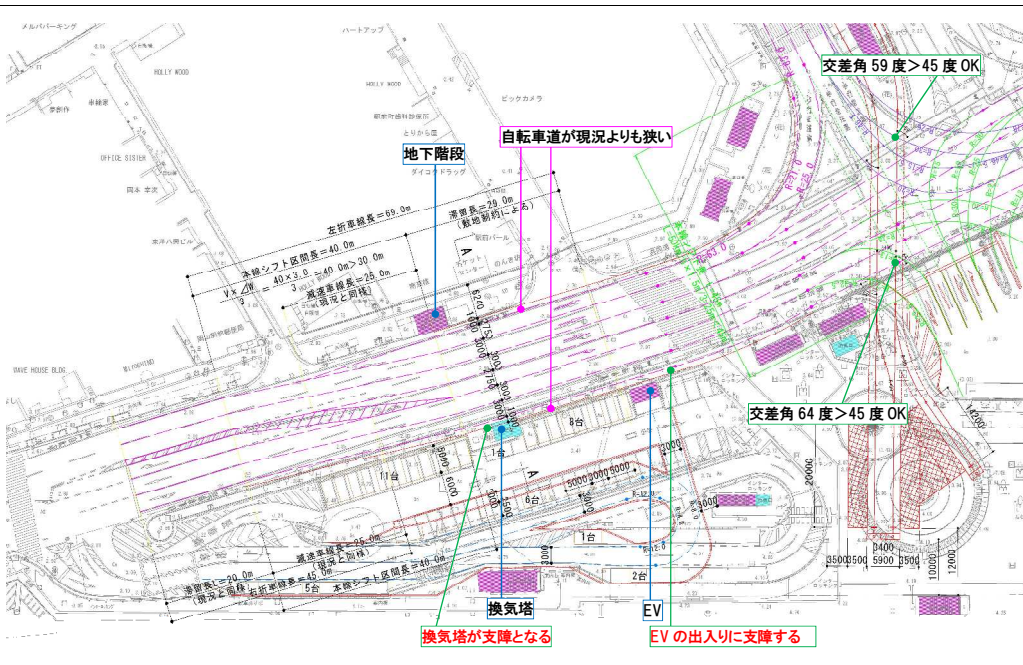
- ・西側（岡山駅側）に車道を拡張し、左折レーンを設ける。

評価

- ・換気塔とエレベーターの出入りに支障する。
- ・路面電車軌道と自転車レーンの交差角は59度と64度。

懸念事項

- ・自転車道が現況よりも狭くなる。



検討事項：桃太郎大通りへの見通し確保-1（バスゾーンの変更）

意見から抽出される検討事項への対応：④

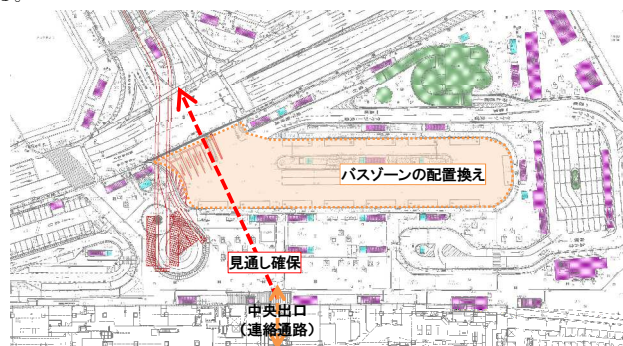
■計画課題

- ・岡山市民や県外からの来訪者が岡山駅を降り立った際に、岡山を印象付けることができている。
- ・特に市の骨格である「桃太郎大通り」への見通しが確保されていないことが問題であり、「桃太郎大通り」への見通しを確保する検討が必要である。



■検討方針

- ・「桃太郎大通り」への見通しに対する阻害要因である「バスゾーン」の配置を変更することで、「桃太郎大通り」への見通しを確保する。
 - ・バスゾーンの規模については、現状の13バースを確保することを基本とし、バースの規格については、現況規格とする。
 - ・検討に当たっては、地下街への階段及び換気塔の位置変更等、影響のないことを条件とする。
- ※「桃太郎大通り」への見通し確保のために、既存植栽帯は撤去する方針とする。



■計画検討

【検討条件】

- ・計画諸元については、「岡山市道路構造等条例」及び「駅前広場計画指針」に基づく。
- ・バスバースの数は現況と同様に13バースとする。

項目	車道		バス停		
	諸元	備考	項目	諸元	備考
車道幅員	3.0m		バス停車マス	B3.0m×L12.0m	現況と同様
路肩幅員	0.5m		バス停の前後幅	5.0m以上	〃
導流路幅員	5.5m (R13.0~14.0)	普通道路	歩道幅員	3.0m以上	
導流路外側半径	13.0m以上	〃			

【検討結果】

- ・「Plan.C」は必要施設数の確保が可能である。ただし、タクシーゾーンが駅舎から遠くなるのが問題である。
- ・検討結果に示した施設数について、関係機関と調整する必要がある。

	Plan.A	Plan.B
考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・現送迎ゾーンにバスゾーンを配置する。 ・現バスゾーンはシンボルゾーンとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスゾーンを南側に移動して配置する。
計画図 (ゾーニング)		
評価	×：13バース確保できない	×：地下階段及び換気塔が支障
Plan.C		
考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーゾーンを縮小し、バスゾーンの配置を変更する。現1番バースを開放することで、見通しを確保する。 	
計画図		
評価	△：タクシーゾーンが駅舎から遠い	
懸念事項	①曲線部前後5m範囲駐停車禁止 ②交通島への歩行者の乱横断が懸念される。	